

## 豪州企業の高い利益率が配当の源泉に

- **豪州企業の利益率は約13%**と他の先進国と比較して相対的に高い水準となっています。
- 配当は企業の利益から支払われます。高い利益率による豊富なキャッシュフローが、豪州株式市場の高い配当利回りに繋がっていると考えられます。

(出所) ブルームバーグ  
 ※利益率はMSCI各国指数の各年末時点における売上高当期純利益率を使用  
 ※ MSCIが算出する指数は、MSCI Inc.の財産であり、その著作権はMSCI Inc.に帰属します。



## 市場シェアの高さが安定した利益創出に寄与

- 市場シェアが高い企業は、大規模経営による高い効率性や価格決定力の優位性などを背景に、競争率が高く利益が安定している傾向があります。
- **豪州のスーパーマーケットは上位3社の市場シェアが約69%**にのぼります。そのため不当な価格競争等に巻き込まれることも少なく、安定した利益を確保しやすくなっています。豪州企業はそれぞれの市場でのシェアが比較的高いことから、利益率が高くなりやすい構造にあると考えられます。

(出所) マーティン・カーリー・オーストラリア（2021年12月末時点において取得可能なデータを基に作成）

### 豪米の産業別の市場シェア（例）

	豪州	米国
スーパーマーケット（売上）	上位3社 <b>69%</b> のシェア	上位3社 <b>23%</b> のシェア
銀行（預金）	上位4社 <b>74%</b> のシェア	上位4社 <b>35%</b> のシェア

**豪州では市場シェアが高い企業が多く、構造的に利益率が高くなる傾向。利益率の高さが、相対的に高い配当の支払いに寄与。**

**次号は豪ドル相場の注目点をご紹介します**

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したのですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている見解、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することをご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。